



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月13日

東

上場会社名 株式会社 東天紅

上場取引所

コード番号 8181

URL <https://www.totenko.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 小泉 和久

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長

（氏名） 佐藤 昇

TEL 03-3828-6272

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第1四半期の業績（2026年3月1日～2026年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年2月期第1四半期	1,233	1.7	152	△7.8	141	△7.2	139	△7.2
2026年2月期第1四半期	1,213	6.1	165	19.0	152	15.6	149	24.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	54.14	—
2026年2月期第1四半期	58.33	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年2月期第1四半期	11,323	7,489	66.1
2026年2月期	11,289	7,387	65.4

（参考）自己資本 2027年2月期第1四半期 7,489百万円 2026年2月期 7,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2027年2月期	—				
2027年2月期（予想）		0.00	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,200	1.4	150	1.3	130	1.8	125	3.7	48.67
通期	4,900	1.9	525	1.9	485	2.3	455	△26.4	177.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年2月期1Q	2,572,871株	2026年2月期	2,572,871株
2027年2月期1Q	4,693株	2026年2月期	4,693株
2027年2月期1Q	2,568,178株	2026年2月期1Q	2,568,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、原油価格や人件費の上昇に伴う物価高が継続しており、個人消費の回復には依然として力強さを欠き、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業においては、人手不足の中、各業種・業態でロボット化・オートメーション化が進展し、さらに生成AIの普及により、事業構造そのものが大きく変化しつつあります。

このような環境下において、当社は宴会、婚礼、 Grill、外販の4部門で積極的な営業活動を展開した結果、特に上野店を中心に宴会部門が堅調に推移し、売上高は前年を上回りました。

営業面の主力である宴会部門では春の歓送迎会需要に合わせてWEBを活用した多様なプランを訴求し、売上確保につなげました。また今後につきましても底堅い需要が見込まれております。

さらに、婚礼部門では付加価値の創出を目的に各種プランの見直しを実施し、Grill部門ではSNSを活用した幅広い情報発信を進めてまいりました。

今後も企業価値向上と競争力強化を図るため、各種施策に加えて、人材・設備・システムへの投資を継続してまいります。また、効率的な顧客管理の実現に向けて、予約システムとレジシステムの連携も進めております。

なお、売上高は前年を上回ったものの、各種経費及び店舗の改装に伴う減価償却費等の増加により営業利益、経常利益、四半期純利益は前年を下回りました。

結果として、当第1四半期の売上高は前年同四半期比1.7%増の12億3,368万円、営業利益は前年同四半期比7.8%減の1億5,271万円、経常利益は前年同四半期比7.2%減の1億4,192万円、四半期純利益は前年同四半期比7.2%減の1億3,904万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①飲食業

飲食業におきましては、上記の理由により、売上高は前年同四半期比1.6%増の11億8,457万円、営業利益は前年同四半期比9.5%減の1億3,238万円となりました。

②賃貸業

賃貸業におきましては、安定的に賃貸収入を確保しております。売上高は前年同四半期比2.4%増の4,911万円、営業利益は前年同四半期比5.3%増の2,032万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3,435万円増加いたしました。

これは主に、主要の宴会部門が順調に推移し、売掛金が7,968万円増加したことなどにより流動資産が9,837万円の増加、固定資産が減価償却費の計上などにより6,401万円減少したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ6,789万円減少いたしました。

これは主に、未払金が8,037万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1億225万円増加いたしました。

これは主に、四半期純利益1億3,904万円の計上、期末配当金の支払いなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,873,805	1,897,853
売掛金	302,121	381,806
商品及び製品	5,500	8,054
原材料及び貯蔵品	52,357	51,931
前払費用	44,943	37,332
その他	3,560	3,683
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	2,281,989	2,380,362
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,114,902	3,052,452
土地	4,553,539	4,553,539
その他（純額）	208,430	207,311
有形固定資産合計	7,876,872	7,813,303
無形固定資産	10,239	9,484
投資その他の資産		
投資有価証券	434,788	437,423
差入保証金	362,070	362,295
繰延税金資産	43,516	42,609
その他	279,766	278,122
投資その他の資産合計	1,120,141	1,120,450
固定資産合計	9,007,253	8,943,238
資産合計	11,289,243	11,323,600
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,315	114,915
短期借入金	1,258,400	1,258,400
未払法人税等	12,000	3,000
賞与引当金	28,400	51,100
その他	445,165	394,955
流動負債合計	1,850,280	1,822,370
固定負債		
長期借入金	1,532,800	1,498,200
長期未払金	67,544	67,544
再評価に係る繰延税金負債	64,492	64,492
退職給付引当金	363,458	358,074
その他	23,305	23,305
固定負債合計	2,051,601	2,011,617
負債合計	3,901,882	3,833,987

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2026年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	7,691,465	7,691,465
利益剰余金	1,009,890	1,110,414
自己株式	△10,276	△10,276
株主資本合計	8,741,080	8,841,603
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	236,172	237,900
土地再評価差額金	△1,589,891	△1,589,891
評価・換算差額等合計	△1,353,719	△1,351,990
純資産合計	7,387,360	7,489,612
負債純資産合計	11,289,243	11,323,600

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	1,213,597	1,233,689
売上原価	469,864	482,210
売上総利益	743,732	751,479
販売費及び一般管理費	578,088	598,766
営業利益	165,643	152,712
営業外収益		
受取利息	27	74
補助金収入	—	3,700
その他	1,553	63
営業外収益合計	1,580	3,837
営業外費用		
支払利息	13,914	14,316
その他	395	312
営業外費用合計	14,309	14,629
経常利益	152,914	141,920
特別損失		
固定資産除却損	126	—
特別損失合計	126	—
税引前四半期純利益	152,787	141,920
法人税、住民税及び事業税	2,974	2,874
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2,974	2,874
四半期純利益	149,813	139,046

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	飲食業	賃貸業	計
売上高			
宴会	631,897	—	631,897
婚礼	265,502	—	265,502
Grill	243,909	—	243,909
売店他	21,774	—	21,774
顧客との契約から生じる収益	1,163,083	—	1,163,083
その他の収益(注1)	2,568	47,945	50,513
外部顧客への売上高	1,165,651	47,945	1,213,597
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,165,651	47,945	1,213,597
セグメント利益(注2)	146,340	19,302	165,643

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	飲食業	賃貸業	計
売上高			
宴会	678,285	—	678,285
婚礼	239,742	—	239,742
Grill	243,342	—	243,342
売店他	20,560	—	20,560
顧客との契約から生じる収益	1,181,931	—	1,181,931
その他の収益(注1)	2,640	49,117	51,757
外部顧客への売上高	1,184,571	49,117	1,233,689
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,184,571	49,117	1,233,689
セグメント利益(注2)	132,387	20,325	152,712

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	73,301千円	78,213千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。